

熊本工 2年連続甲子園へ

熊本工	3	1	0	0	2	0	0	0	0	6
文徳	0	1	0	2	0	0	1	0	1	5

文徳に6-5 競り勝つ

2年連続で甲子園切符―。第87回全国高校野球選手権熊本大会最終日は24日、熊本市の藤崎台県営野球場で決勝を行い、熊本工が6―5で文徳に競り勝ち、2年連続17度目の夏の甲子園出場を決めた。春夏通算では36度目の甲子園。

熊本工は初回、文徳エース太田賢志の立ち上がりをとらえ、二死満塁から6番平松潤がセンターの頭上を越える走者一掃のタイムリー二塁打を放ち3点先制。二回に1点、五回には主軸の3連打で2点を追加した。九回裏に1点差に詰め寄せられたが逃げ切った。



【決勝・熊本工―文徳】一回表、熊本工二死満塁、平松の中越打で一走・松本(中)も生還し3点目＝藤崎台県営野球場



発行所
熊本日日新聞社
〒860-8506 熊本市世安町172
代表 (096)361-3111
©熊本日日新聞社 2005

電子速報

詳しくは熊本日日新聞
本紙をご覧ください